

新年あけましておめでとうございます。

皆様方にはご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年 10 月 1 日には大里町・妻沼町との合併が行われ「新熊谷市」が誕生いたしました。市議会議員も一挙に 61 人という大所帯となりましたが、今後はこの合併により更に効率的、一体的なまちづくりを進め、住民の利便性の向上や地域間の連携を深めていき、市民の皆様にも真に合併して良かったと思われるよう努力して参る所存であります。

時代は大きな変革の時を迎えております。多くの課題に真正面から取り組み、都市間競争を勝ち抜き、真に熊谷市が**県北の雄都**となるよう努力して参ります。

本年も皆様方のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

この年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますようご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

平成 18 年元旦

年末から新年にかけて、**耐震偽装事件**や**ライブドア**事件など日本中が大揺れのなかで、小泉総理最後となるであろう**通常国会**が開会した。重要法案も多いなか慎重審議を期待したい。

一月も後半となり新年会も一段落で通常の生活に戻りつつある。正月、久しぶりに時間があつたので落ち着いて何冊か読書をする事ができた。

中でも感銘を受けたのは、数学者藤原正彦先生の「**国家の品格**」という書である。

日本は世界で唯一の「情緒と形の文明」である。国際化という名のアメリカ化に踊らされてきた日本人は、この誇るべき「国柄」を長らく忘れてきた。「論理」と「合理性」頼みの「改革」では、社会の荒廃を食い止めることはできない。いま日本人に必要なのは、論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、「国家の品格」を取り戻すことである。

日本は金銭至上主義を何とも思わない野蛮な国々とは一線を画す必要がある。国家の品格をひたすら守ることだ。大正末期から昭和の初めにかけて駐日フランス大使を務めたポール・クロードルは大東亜戦争の帰趨のはっきりした昭和18年にパリで「**日本は貧しい。しかし高貴だ。世界で唯一つ、どうしても生き残って欲しい民族をあげるとしたら、それは日本人だ**」と述べたといひます。

非常に過激な内容であるが、いま自信を喪失している全ての日本人に誇りと自信を与える日本論である。

ご一読をお勧めしたい一冊である。

まだまだ寒さが続きそうです。お身体ご自愛下さい。

平成18年1月23日

立春も過ぎ暦の上では春ということですがまだまだ寒さが続きます。年度末を控えいろいろな会議が開催されることが多くなりました。

2月7日、8日と会派視察で竹原市、呉市に行って参りました。竹原市は「竹の街、安芸の小京都」と言われ伝統的建造物の保存に力を入れております。

赤穂より移入した入り浜式塩田を開発し、経済的繁栄をしそれらに携わった人たちにより建設された素晴らしい建造物が、軍事産業がなかったことから戦災も受けず保存されており、文化庁より「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を受けております。

呉市では自衛隊第一術科学校と呉地方隊を視察しました。潜水艦「はるしお」の説明を艦長から受けましたが、狭い劣悪な環境の中に80名を越す若い自衛隊員が職務を遂行していることを聞き、いまさらながらではありますが、国防というものの大切さと、それらに携わっている隊員の皆様に感謝の気持ちが溢れました。

「平和」を唱えているだけで平和は維持できません。

自分たちの努力で平和を守っていかなければなりません。皆さん、自衛隊をもっと、もっと暖かく声援してあげましょう。私たち、そして子孫の平和のためにも。

3月定例議会は2月28日開会となります。

平成18年2月13日

先月末何十年ぶりに **39度**の熱を出し3日間も寝てしまいました。HPも更新が遅れてしまい申し訳ありません。

先日は利根川河川敷滑空場にて開催される「**第46回全日本学生グライダー競技選手権大会**」の開会式に参加してきました。

その後、5月に開館の日本女医第一号の「**荻野吟子**」記念館を見てきました。聖天様をはじめこれらのものが合併により熊谷市の財産となったことは大変素晴らしいことで多くの人に是非足を運んでほしいものです。

3月定例議会は2月28日に開会となりました。旧1市2町の決算をはじめ補正予算、新年度予算案など重要な案件が審議されます。

一般質問は10日、13日、14日、15日の4日間予定されており、31人の議員が質問をします。私はまた一番バッターで10日に質問をしました。今回の質問は

1. **新教育長の所信を問う**
2. **ヒューマン・リソース・マネジメントについて**
3. **合併後の観光振興について**

以上3点について質問を行いました。

春の気配が感じられてまいりました。

桜の花が待ち遠しいときとなりました。

平成18年3月14日

昨日（20日）3月議会が閉会となりました。

17年度補正予算や18年度予算など重要議案が審議されました。そして議案第93号の熊谷市、江南町合併協議会の設置について、も賛成多数で可決されました。既に江南町議会では可決されておりますので、これから合併に向けての協議が始まります。

また、議提議案第1号の「熊谷市議会議員政治倫理条例」は賛成24、反対36で残念ながら否決されました。しかし、別の場において倫理条例作りを進めることは決定しております。政治に携わる者への不信が多いなかでしっかりした条例作りをしなければなりません。

王 J A P A N やってくれました。W B C 大会優勝。日本中が喜びに沸きました。韓国への2敗で一度は死んだ J A P A N が生き返りました。それにしてもメキシコに感謝、感謝ですね。野球の素晴らしさを再確認しました。

桜の便りも聞かれます。

春はすぐそこです。

皆様お身体ご自愛下さい。

平成18年3月21日

27日熊谷地方気象台は桜(ソメイヨシノ)の開花を宣言した。開花は昨年より8日早く、平年に比べて4日早いという。桜の開花を判断する標準木は荒川堤にあり5,6輪の花が咲くと開花宣言が出るという。

いよいよお花見のシーズンです。何と言っても日本人には桜です。私も荒川堤の近くに住んでいるのでこの季節は何となくうきうきしてきます。

春休みを利用して熊谷市にて全国規模の色々なスポーツの祭典が目白押しに開催されております。第12回妻沼カップ高校女子サッカーフェスティバルが25日~29日妻沼運動公園にて、ヨネックス杯高校女子研修ソフトテニス大会が熊谷ドームと市営コートにおいて26日~30日まで、全国選抜高校ラグビー大会が4月3日~9日までスポーツ文化公園ラグビー場にて開催されます。

全国から大勢の選手が来熊しますので、是非多くの市民の皆様に足を運び応援してほしいと思います。

「スポーツ熱中宣言都市」でありますので。生徒たちには良い思いでとなるでしょう。そして熊谷市民の「まごころ」を伝えてほしいと思います。

花粉が多く飛来しております。花粉症の皆様頑張って下さい。

平成18年3月29日

不祥事の続いた民主党の代表選挙が**小沢一郎**党首に決定した。閉塞状況の続く中、小沢氏の**豪腕**に期待するところが多いのでしょうか。真の二大政党政治が始まるか小沢氏の今後の動向に注目したい。

桜の花が開花してから大風が吹いたり、雨が降ったりなかなか天候が安定しません。気温も低いせいか桜の花はなんとか枝に必死でしがみ付いてるようです。

今日は**熊谷南小学校**と**荒川中学校**の入学式に行って参りました。両校とも私の母校ですが生徒数の減少には改めて驚かされました。この現象は何も熊谷市だけではなく、日本中の子ども達が少なくなっているのでしょうか。一言に少子高齢化とありますが、人口が減るということは活力が低下することであり、高齢者の雇用の問題など何か思い切った施策が必要ではないでしょうか。

本市においては**市立女子高校**の廃止後の利用について**明治大学**と**立正大学**から付属の中高一貫校の設置の打診がありましたが、両校ともに条件が折り合わず折衝は難航しているようであります。不順な天候が続きますが皆様お身体ご自愛下さい。

平成18年4月10日

久しぶりに靖国神社を参拝した。

既に桜の花は終わってしまったが、春季例大祭の準備で忙しそうであった。

遊就館の展示物には相変わらず泣かされるが、今回特に目を引いたのは、十数体の花嫁人形であった。こからは主に若くして戦場に散った息子たちへの母からの贈り物であるということだ。結婚もすること無く戦死した息子たちへのせめてもの母心として奉納されたのだろう。それらの花嫁人形には、奉納した母たちの息子たちへの思いが切々と綴られた手紙が添えてあった。その母心を思うと自然と涙が溢れる。

色々課題はあろうかと思うが、一日も早く天皇陛下や総理大

臣が堂々と参拝できる日が訪れることを願いたい。

平成18年4月20日

早いもので熊谷の桜も終わりになった。時節柄各団体では総会のシーズンである。役員の交代など春は出会いと別れの季節でもある。

昨年10月1日の合併から大分日が経ったが4月22日「熊谷市合併記念式典」が熊谷文化創造館「さくらめいと」において開催された。

熊谷市のシンボルマーク・市の花（さくら）・市の木（けやき）・市の鳥（ひばり）が発表となった。これで1市2町の合併も一区切りである。

引き続き今日は第1回の江南町との合併協議会が開催された。来年の2月13日の合併となるだろうが時間的に作業が急がれる。県では深谷・行田・寄居を含めた次の合併構想もあるようだが、まず一つずつ着実に事を進めていくことが肝心であろう。そして市民のための真に力を持った自治体として成長していかなければならない。合併の先には厳しい都市間競争が待っているのだから。

平成18年5月2日

5月13日、大宮パレスホテルにてJR東日本会長に就任した大塚君のお祝い会をかねて熊高13期生の同窓会が開催された。ぎっくり腰も治らず足を引きずりながらも発起人の一人として参加した。

大勢のご来賓（上田知事・江利川内閣府事務次官・武田元副知事他）や南小学校5年・6年の大塚君と私の恩師の鎌塚先生、同期生の皆さんと久しぶりに旧交を温めた。卒業以来初めて会う友人もあり、また北海道や京都などからの参加者もあり遅くまで昔話に花がさいた。

14日には熊谷寺にて「西光寺熊谷堂落慶記念花まつり法会」が開催された。私も熊谷寺の檀家であるので数名の議員の仲間とともに参加した。

熊谷寺漆間住職のご挨拶に続いて全日本仏教会理事長の里見達人上人の記念法話があった。熊谷にちなみ平家物語の熊谷次郎直実が敦盛を討つ場面のお話で、直実の心境が思い計られた。

梅雨入りも近づき不順な天候が続きますが皆様お身体ご自愛下さい。

平成18年5月15日

腰痛のお陰で久しぶりにゆっくりと読書することができた。今月読んだ本は渡部昇一・岡崎久彦著「尊敬される国民・品格ある国家」、岡田英弘著「この厄介な国、中国」、新田 均著「首相が靖国参拝してどこが悪い」、ユン・テアン、ジョン・ハリデイ著「マオ」、魚住 昭著「野中広務・差別と権力」そして、梯 久美子著「散るぞ悲しき」であります。

それぞれの本が素晴らしかったが、中でも感銘したのは「散るぞ悲しき」であります。先ず恥ずかしながら著者の梯（かけはし）という苗字が読めませんでした。そして戦争を知らない40代の女性が著者であるのも驚きました。

硫黄島総指揮官・栗林忠道中将（当時）の時世の歌「国の為重きつとめを果たし得で、矢弾尽き果て散るぞ悲しき」は当時の硫黄島の戦況が推し量られ涙を誘う。平成6年2月、初めて硫黄島の土を踏んだ天皇陛下は「精魂を込め戦ひし人未だ地下に眠りて島は悲しき」と詠ったそうです。死んでいく兵士たちを栗林中将が「悲しき」と詠った、その同じ硫黄島の地で天皇陛下が詠まれた歌も「散るぞ悲しき」と結ばれている。

現在の平和が多くの人々の犠牲の上にもたらされていることを忘れてはならない。

平成18年5月25日

梅雨に入り不順な天候が続く。日照不足で野菜が高値だという。人間も自然の力の前には無力である。

6月定例議会は5日開会となった。今議会では平成18年度一般会計補正予算案などが審議される。

また、「熊谷市路上等の喫煙及び吸い殻の散乱の防止に関する条例」が提案されている。JR熊谷駅、籠原駅周辺を禁止区域に指定するほか、まつりなどイベント主催者にも協力を依頼するという。10月から施行予定。

努力規定で罰金・罰則は設けない。路上喫煙の禁止は川口市が始めており所沢市・志木市も実施を予定している。しかしイベント開催時の喫煙マナー順守を盛り込んだ条例はあまり例がないということだ。

ともかく乱れきっている喫煙者のマナーが向上することを期待したい。

今回の一般質問は

- 1．住基カードについて
- 2．教育問題（公立塾）について
- 3．職員の研修について

の3点で15日（木）の三番です。

皆様お身体ご自愛下さい。

平成18年6月13日

6月定例議会が23日閉会した。18年度一般会計補正予算をはじめ条例の廃止や改正、路上等の喫煙及び吸い殻の散乱の防止に関する条例などが審議された。

梅雨で鬱陶しい日が続くが、我が家では大変嬉しいニュースが続いた。先ず今年の春、ツバメが我が家の車庫の天井に巣を作った。その後産卵したようで二羽のツバメが交代で卵を温めていたが、いつの間に孵化したのか、今日雛鳥が巣から黄色い嘴を出して親鳥から餌をもらっているのが見えた。

また、玄関で古火鉢の中に飼っているメダカも産卵し先日稚魚が泳いでいるのが確認された。日一日と成長しているようだ。ツバメもメダカも元気に育ててほしいと願っている。

平成18年6月26日

ワールドカップがいよいよ最終章に近づいたときとんでもないニュースが世界中を驚かせた。**北朝鮮のミサイル発射**である。それもテポドン、スカッドなど7発とはとても正気の沙汰ではない。

日本政府は早速**万景峰号の入港を半年間禁止**などの制裁措置をとった。然しながら、今回も情報が米国頼りであったのは大きな問題だ。またロシア近海にあれだけのミサイルが着弾したのに、ロシアの態度はおかしい。事前に知っていたのではないかと疑われる。韓国の竹島近海の測量もあまりにもタイミングが良過ぎる。

国連での日本が提出する制裁決議案へのロシア、中国の態度もどうなるか注目したい。

今回の事件は日本人の平和ボケに大いに薬となるであろう。

平成18年7月9日

梅雨がなかなか明けない。全国各地で大雨による災害が発生している。先日の降雹といい何かやはり気象の変化が起こっているようだ。

熊谷の夏の風物詩「うちわ祭」も天候が心配される。長い日をかけて準備してきた祭りだが天気には敵わない。裨を着て雨に降られるのには閉口する。熊谷名物として売り出す予定の「かき氷白熊」もこの天気では売れ行きが悪いことが心配だ。　ともかく事故無く終わることを祈る。

我が家の屋上防水工事も雨続きのため進まない。

梅雨に入る前にやっておくべきだったと後悔している。

天候不順の折、お身体ご自愛下さい。

平成18年7月19日

今年の「**うちわ祭**」も無事に終わった。予報では1週間位雨が続くということで、雨に降られるだろうと半ばあきらめていたが、以外に天候に恵まれ少しの雨で助かった。

24日、**臨時議会**が召集され江南町との合併議案4件が議決された。江南町議会でも議決されたということで、いよいよ江南町との合併も加速されることになる。県、総務省への手続きが終わると来年の2月13日合併となる。人口20万人を超える「**特例市**」が県北に初めて誕生する。

また、議長、副議長の選挙が行われ、議長に最長老の坂田友一議員、副議長に旧妻沼の長島俊平議員が就任した。短い期間であるが熊谷市発展のため頑張ってもらいたい。

平成18年7月25日

梅雨は明けたようだが涼しい日が続く。「あついで熊谷」も何となく元気が出ない。稲や農産物への影響も心配される。

久しぶりに映画鑑賞をした。「日本沈没」。日本海溝近辺の大規模な地殻変動により日本列島の大部分が海中に沈没するという驚愕のストーリーだ。1億2千万人の日本人はどこへ逃れるのか、外国では受け入れ拒否のデモが続く。日本全土が極限状況のなか人々は何を守り、何を救おうとするのか。今すぐに起こるかもしれない地震の恐怖を感じさせる。一見の価値ある映画と思う。こんなことが起こらなければいいのだが、「備えあれば憂いなし」である。

平成 18 年 8 月 2 日

今年のお盆もいよいよ今日で終わる。

話題となっていた小泉総理の靖国参拝はやはり 15 日に実行された。

総理も随分悩んだことだろう。いろいろ意見もあるが私は参拝に賛成する。

先日「シベリア抑留関係展示会」を見学した。先の大戦では戦争が終結したにも係わらず 60 万人余の人が強制拉致され極寒の地でまさに生き地獄の苦勞をさせられたことは決して忘れてはならないし、風化させてはならない。そしてこの事実を後世に伝えていかなければならない。

拉致問題、北方領土問題などと比べ世の中に知られていない。若者たちにこの事実を伝え、改めて戦争の悲惨さ、平和の尊さについて問い直していかなければならないと強く感じた。

平成 18 年 8 月 16 日

9月に入り熊谷の暑さも峠を越したようです。もっとも今年の夏は例年に比べてしのぎ易かった感じがします。

昨日9月定例議会が告示されました。会期は9月6日から27日までの22日間です。

一般質問は9月19日(火)から22日(金)の四日間です。私は今回は1番で19日の10時から質問に立ちます。

今回の質問は少し欲張りまして

1. まちづくり基本条例について
 2. 教育問題
(学校における男女の取り扱いに関する調査)
 3. 全国高等学校総合体育大会について
 4. 駐車監視員制度について
 5. 本市で使用しているPCのOSについて
- 以上の5点です。

時間がありましたら傍聴にお出かけ下さい。
熊谷市議会でも議会放映を検討しております。
インターネットでの放映が実現すると、議会に来られなくも自宅で好きな時間に議会の模様を見ることができます。
早く実現するよう頑張っております。

平成18年9月1日

今日は彼岸の中日。昔から「寒さ暑さも彼岸まで」と言われているが、朝夕は秋の気配が感じられるようになった。

9月定例議会も27日で最終日を迎える。来年4月の選挙まで残すは12月、3月の2定例議会ということになった。議員も選挙に向けての後援会活動が始まった。

選挙といえば、自民党総裁選挙が行われ、安部総裁が誕生した。総理大臣に選出されることは間違いないだろう。始めて戦後生まれの総理が誕生することとなる。若ければよいということではないが、安倍さんの行動力に期待する。

「憲法改正」「教育基本法改正」や「靖国問題」そして「拉致問題」、「年金」の問題をはじめとする国内問題など国内外の課題は山積である。これらの諸問題に信念をもって取り組んでほしい。そして何より大きな問題は来年の参議院選挙であろう。

安倍政権が短命に終わらないためにもこの選挙は重大である。

スポーツの秋、皆さんたまには外で心地よい汗を流しましょう。

平成18年9月23日

昨日は中秋の名月が見られることを期待していたが、生憎の台風の影響で大雨で残念、今夜は月も見られそうです。

台風の被害の少ないことを祈るが、まことに埼玉県は災害の少ない所であると感謝する。

昨日は時間がとれたので国会中継「衆議院予算委員会質疑」を見た。安倍総理初めての予算委員会ということで、活発な有意義な論戦を期待したが、野党の質疑が、相変わらず靖国参拝や戦争責任に集中したのは残念であった。折角、中国、韓国との首脳会談実現を目前にして、過去の問題ばかりの質疑はまったく国益を考えていないのに呆れた。もう少し前向きな質疑を期待していたのだが。

飲酒運転の事故が続く。これだけ大きな社会問題になっているのに何としたことだろう。酔っ払いには寛容な日本の国民性が悪いのだろうか。

明日は日曜、明後日は体育の日。あちこちでスポーツの祭典が行われるようだ。スポーツの秋、心地よい汗を流しましょう。くれぐれも無理しないように。

平成18年10月7日

スポーツの秋真っ最中で各地でスポーツイベントが開催されております。「自己健康管理」の時代とも言われております現在、健康づくりのためスポーツに取り組むことは大切なことでもあります。

然しながら、スポーツの最中に健康な方が胸部への衝撃で突然死亡する事故が発生しております。こんな時には一刻も早く気道確保、人工呼吸、心臓マッサージの一時的救命処置が必要で、併せて自動体外式除細動器（AED）による心肺蘇生法が最も適切な処置とされております。

市議会でもAEDの設置については市当局に強く要望しておりましたが、この度熊谷運動公園管理事務所に一台設置されました。

昨日、運動公園を利用する団体の役員を対象に取り扱い講習会が開催され40人ばかりが受講しました。私も渋澤理事長とともに参加いたしました。

心肺蘇生法やAEDの取り扱いについて受講しました。AEDの器具そのものの取り扱いは比較的簡単ですが、いざその現場に直面したときに、落ち着いて使えるか心配されます。然しながら一刻を争う時に遭遇するわけですから、やはり講習を受けて日頃から心に留めておくことが必要でしょう。

市としても徐々に台数を増加する予定ということですので、大勢の皆さんに機会をみて受講してほしいものです。急に冷え込んで参りましたのでお身体ご自愛下さい。

平成18年10月26日

全国高校駅伝県予選会で熊谷女子高校が快挙をなしとげた。2000年以降2位4度でどうしても埼玉栄の厚い壁を破ることができなかつたが、遂に優勝を勝ち取った。それも全区間で区間賞を獲得するという完勝であった。日下部監督の「一生この日が来ないかもしれないと思っていた」という言葉が印象的であった。本大会での活躍を期待したい。

18,19日とスポーツ文化公園で国体開催記念の第2回スポレクフェスティバルが開催された。熊谷市産業祭も同時に開催されたので大勢の人出であった。ドームで開催された小学校区対抗綱引き大会の担当をしたが、単純な競技だが大いに盛り上がった。

姉妹都市インバーカーギル市のチーム シャドボルト市長をはじめ訪問団が来熊した。市長はインバーカーギル出身の男性が主人公の「世界最速のインディアン」の映画に出演されているようで、明日はその試写会が行われる。

12月定例議会は12月1日に開会となる。今、一般質問の準備に追われている。

急に寒くなってきました。お身体ご自愛下さい。

平成18年11月20日

師走になりました。カレンダーも最後の一枚となりました。何となく忙しい気分になるころですが、我々市議会議員にとっては、選挙が4ヶ月後と迫り落ち着かない毎日です。

そんな中で12月定例議会が1日開会となりました。会期は21日までの21日間で、一般質問は13, 14, 15, 18日の4日間です。

私の質問は今回は3番で、13日(水)となります。今回の質問は

1. 教育問題について

a. いじめの問題

b. 教師のメンタルヘルスについて

c. 親育てについて

2. 電子自治体とEA(エンタープライズ・アーキテクチャ)について

3. 鎌倉町踏切の改修について

以上の3点について質問を致します。

お時間がありましたら傍聴にお越し下さい。

急に寒くなりました。お身体ご自愛下さい。

平成 18 年 12 月 5 日

12月定例議会は21日閉会した。18年度補正予算をはじめ、江南町との合併関係議案が審議された。2月13日には江南町が編入となり、県北初の**20万都市**が誕生する。

市議会議員の選挙も来年**4月22日**に36名の定数により行われる。現在の議員が半数以下になるという厳しい選挙になる。既に後援会活動が始まっているが、年明けとともににぎやかになりそうだ。

今日はクリスマスイブ。最近は夜の街も静かなようだ。家庭でのクリスマスが多くなったのだろう。

今年も残すところ1週間。何となく忙しい気がしてくるが、家族元気で年が越せそうなことに感謝したい。

ノロウイルスが猛威をふるっているようです。
お身体ご自愛下さい。

平成 18 年 12 月 24 日